

# 管理運営部門の皆さんの ご協力をお願いします。

アンケートの設問は以下の項目です。

- Q1 あなたの職場では事務運営はスムーズに流れていますか。
- Q2 異動後の人員構成は適正でしたか。
- Q3 1年で「ステップ3」まで移行するとしていますが、現状から考えて可能だと思いますか。
- Q4 超勤時間についてあなたが9月(10月支給)に実際に従事した時間と支給された時間をお聞かせ下さい。
- Q5 昼休みは休めますか。夏休みは取れましたか。
- Q6 「新人職員(専39期)は1年ですべての事務を経験」となっていますが、どう思いますか。
- Q7 KSKシステムが再リリースされましたが、良い点、困った点は何ですか。
- Q8 あなた自身の研修(OJTを含む)について、ご意見をお聞かせ下さい。
- Q9 一元化初の確申期は、今のままで乗り切れると思いますか。

## 一元化に関する アンケートを実施中

### 国公労連 給与法の取 扱いで総務大臣と交渉

原口大臣

## 苦渋の選択だが、人勸を尊重

### 第一線で働く職員の気持ち届かず

10月19日に実施した公署で、国公労連の宮垣委員長は「月例給、一時金を大幅に引き下げる勧告が完全実施されれば、地方公務員だけでなく、580万人労働者の生活と地域経済に甚大な影響を与え、内需拡大にも逆行する」とし、原口大臣の見解を求めました。大臣は「民間の労働条件が極めて悪化したことを反映したものと考えている。労働基本権が制約されている状況にあり、代償措置の根幹をなす人勸制度が尊重されることは当然、というのが基本姿勢」と回答しました。宮垣委員長は「勧告通り実施という方針は、第一線で働く公務員の気持ちからしても納得できない」と回答しました。



発行所  
東京都千代田区霞ヶ関  
財務ビル内(〒100-0013)  
全国税労働組合  
発行人 岡田 俊明  
電話 (03) 3581-3678  
FAX (03) 3507-0886  
振替口座 00140-2-68514

“税務の職場”  
何でも110番  
zenkokuzei@aol.com  
全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号までどうぞ)。

◇全国税ホームページ◇  
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

▼ステップ3への移行  
ステップ2の目標事務を一通り経験したことが一つの目安と考えられる(ほとんどの職員が窓口事務をOJTなしに円滑に対応できるようにしていることが望ましい)移行時期としては、平成22年7月の定期異動時期ないし人事異動の影響が落ち着く9月頃を目標として検討していく。

9月末日に開催された全国徴収部長会議で、庁は「内部事務一元化のステップアップ」について以下のように説明(要旨)。

その概要は左表のとおりで、一般経費は前年度の当初予算額を下回るものとなっています。その主な項目は(単位は億円)、①KSK関係は488↓470、ITは112↓105、②職場環境整備のうち、庁舎整備は11↓0、老朽化対策は15↓7、震災対策は33↓29、自動車関係は20↓15、④アルバイト賃金は106↓99となっています。官庁営繕経費も8月時

## 忌引休暇に続き 非常勤職員の処遇改善 一般健診も適用に

朗報

### 非常勤職員に対する 一般定期健康診断の適用について(案)

10月23日、人事院から表題について以下の情報提供がありました。

1. 検討している措置の内容  
(1) 対象 1週間あたりの勤務時間が常勤職員の2分の1以上である非常勤職員で、6ヵ月以上継続勤務している者を対象として一般定期健康診断を導入する。  
※6ヵ月以上継続勤務していないが、6ヵ月以上継続勤務することが明らかな非常勤職員についても、受診できるように努めることとする。  
(2) 一般定期健康診断の内容(検査の項目、回数等) 常勤職員と同様とする。  
(3) 一般定期健康診断の結果の利用等に関する措置(指導区分、事後措置、保健指導、結果の通知、健康管理の記録、検査の省略等) 常勤職員と同様とする。
2. 規則の改正等(略)
3. 措置の時期 平成21年11月中旬公布、平成22年4月1日施行を予定。

### 国税庁概算 要求の増減

(組織) 国税庁	21年度 当初 予算額 (億円)	概算 要求額	
		8月 時点 (億円)	10月 時点 (億円)
1 人件費	5,836	6,014	5,906
2 一般経費	1,369	1,419	1,362
①情報化経費	474	488	470
・KSK 関係	364	376	364
・IT 推進	111	112	105
②納税者利便	138	147	140
③職場環境整備	74	103	74
④庁局署一般経費	610	627	607
・アルバイト	91	106	99
・旅費捜査費	83	81	80

(注) 上記以外の一般経費は、国際化対策が10→10、税制改正関係が1→21、税務大学が27→26、審判所が4→4、酒類研究所が11→11億円となっています。

## 一般経費や営繕バツサリ切る ムダというのか！ 老朽狭隘庁舎改善

### 削り込み 概算要求

10月16日、庁窓口から、「新政権の閣議決定を受け、財務省との調整の結果、概算要求総額は8月時点の7433億円から7268億円となった」との伝達がありました(定員・機構は8月伝達と同様と説明)。

その概要は左表のとおりで、一般経費は前年度の当初予算額を下回るものとなっています。その主な項目は(単位は億円)、①KSK関係は488↓470、ITは112↓105、②職場環境整備のうち、庁舎整備は11↓0、老朽化対策は15↓7、震災対策は33↓29、自動車関係は20↓15、④アルバイト賃金は106↓99となっています。官庁営繕経費も8月時

国民の理解と合意を得ることが民主主義のプロセスであり、不可欠です。給与法取り扱いの交渉で、原口総務大臣は「公務員職場で働く人達がやる気を持てるようにし、協働で国民生活を守る改革をしていきたい。基本はこうして話し合うこと」と表明しています。

民主主義のプロセスを無視する予算編成の手法がまかり通ることは看過できません。

### 詰碁

〈出題〉九段 石樽 郁郎  
黒先  
(ヒント) 黒1、3が白のダメージをよめる好手段です。

7分(二、三段以上)

が、鳩山総理の所信表明演説を皮切りに、いよいよはじまった▼自公政権の下で広がった格差・貧困問題の解決、雇用の安定、年金問題の抜本解決、後期高齢者医療制度廃止など国民の命と暮らしに直結した課題が山積している▼しかし、大企業・富裕層優遇税制や防衛費、米軍グアム移転費、駐留費など「聖域」を設けたまま、財源を庶民増税と抱き合わせた。普天間軍基地移設問題のフレックシブルは政権交代を実現した国民の期待にこたえたとはいえない▼民主主義の圧勝は、国民から無条件の信託を受けたことを意味しない。政治を動かす実感を持った国民を甘く見てはならない。

# 男性と同率の数値目標掲げよ

## 職員犠牲の一元化はゴメンです

■女性職員の登用拡大 ■ 122名中371名に 40歳以上6級ポスト在 職率は、男性46% (約2 万9千名中1万3千名) に対し、女性は17% (2 登用拡大を迫りました。

# 10・17 女性部庁交渉



10月16日、女性部は、実効ある女性職員の登用拡大、職員を犠牲とした内部事務一元化の抜本見直しを中心に、国税庁と交渉しました。

対応した塩塚課長補佐は、「登用拡大計画に基づき、引き続き増加に努める」との曖昧な回答に終始したため、女性部は「年次採用者の処遇底上げが急務、6百名を6級ポストに昇任させる特別措置を行うことが喫緊の課題」と迫り、昭和45年採用の斎藤(網走署、西岡(左京署)、46年採用の山内(東大阪署)、志賀(奈良署)さんをはじめ年次採用者を目に見える形で発令するよう求めました。

■(行)職の昇格改善 ■ 定年目前の交換手・安藤(所沢署)、前田(港署)さんが3級にすえおかれていることに抗議し、庁に最大の努力を求めました。

補佐は「職場環境の特殊性等を訴えるなど、一人でも多くの職員が昇格できるように、人事院に強く要求している」との一般論に終始、人事院との個別協議の状況についての回答は拒否しました。

■人を大切にしたい配転 ■ 特に、転居を伴う配転は最小限にとどめ、その場合も事前打診を励行するなど、「人を大切にしたい」との思いが込められていたと回答するにどまりました。

■内部一元化の諸問題 ■ ①誰もがノウハウを持つ自治体の労働組合である自治労連は、「公務員課長通知による攻撃を乗り越え、雇用の安定を勝ち取る」運動を強めています。

その中で、一方的雇止めを歯止めをかけるため、「更新する場合があり得る」などと記載した任用通知書を「原則65歳まで任用」、「勤務実績を踏まえ、特段の事情がない限り更

新」と明記させる取り組みを進めています。国税の職場でも、庁局署当局が労働者の権利を尊重し、使用者責任を果すため、同様の改善を全

たずに突入したため、非効率な事務処理が大量に発生し、「これで良いのか」との戸惑いや不安だらけ、②職員や事務を動かしながら、当局は試行錯誤せよと責任を回避する対応に終始、③アルバイト職員を含めて事務を回しているのに、予算不足を理由に人員がカットされ現場は頭を痛めている、④連日9時まで残業せざるを得ない現場もあり、超勤手当もカット支給、夏休みも昼休みも満足に取れない等々、現場の実態を次々と明らかにし、抜本的な改善を行うよう申し入れました。

# 特段の事情ない限り更新は当然

## 更新の期待抱かせるなど圧力

①更新への期待を抱かせない任用手続きを行え、②任用が繰り返されても、「継続雇用」ではないと主張せよ、③更新ではなく、「再度任用」と言い換え、新たな職に改めて任用されたものにせよ——これは、「継続雇用への期待権」侵害を断罪した東京高裁判決への対応策として、ことし4月発出された総務省公務員課長通知の概要です。

通知は、「地公法が想定する臨時・非常勤職員制度と、その実態がかい離していることをあげ、

問題が多い通知の中で、①「任期の終了後、継続雇用を期待させないことを強調するなど、不職に任用されること自体

は排除されるものではない」と言い切り、②公務の非常勤職員の雇止め理由は不要としてきたものを、「能力実証の結果」「業務自体の廃止」「その他合理的な理由」がある場合に限定していることは注目すべき点です。

さらに、合理的理由があつて雇止めを行う場合でも、事前の十分な説明や他の職の紹介などの配慮を求めています。

Kシステムの早急な改善を求めました。センターの労働条件■ 電話相談従事者から、資料整理や自己研修時間の保障を求めたのに対し、庁としても検討する姿勢が何われました。

「給与振り込み口座を原則1口座に制限し、来年2月から実施する」との検討を受け、国公労連・全国税連は10月22日、人事院に対し、①1口座化を実施する場合は、職員に十分な説明を行い理解を得るとともに、強制的な口座の変更を規定しないこと、②第2口座を認める要件は例示にとどめ、一部現金支給を可能とすることを柔軟な運用とすることを申し入れるとともに、現時点での見解を明らかにするよう求めました。

人事院の上山参事官は、ムダゼロ、経費抑制の観点から今回の措置はやむを得ないと前置した上で、①組合と当局の意見を踏まえて改善したい。実施にあたり、準備・経過期間を設け、本格実施は来年5月以降を考えている、②複数口座を認めることにより全額振込を推進してきた等の経緯もあり、全ての職員について一律に1口座に限定することは適当でないと考え、転居を伴う異動等をした場合において、一定の要件を満たせば2口座を認めると説明しました。

これに対し、①複数口座は、住宅ローン等の理由があるからであり、2口座がムダという認識はおかしい、②新たに手数料負担をする位なら、現金支給に戻せという声も多くと反論し、再検討を求めました。

しかし、人事院は、①経費の節約ができるものとして実行せざるを得ない、②現金支払い要望が高まる懸念はあるが、そうならないようお願いするしかない」と回答するにとどまりました。

最後に、1口座限定による混乱を避けるため、申し入れを真摯に検討するよう求めました。

# 給与振込問題で人事院交渉

「給与振り込み口座を原則1口座に制限し、来年2月から実施する」との検討を受け、国公労連・全国税連は10月22日、人事院に対し、①1口座化を実施する場合は、職員に十分な説明を行い理解を得るとともに、強制的な口座の変更を規定しないこと、②第2口座を認める要件は例示にとどめ、一部現金支給を可能とすることを柔軟な運用とすることを申し入れるとともに、現時点での見解を明らかにするよう求めました。

これに対し、①複数口座は、住宅ローン等の理由があるからであり、2口座がムダという認識はおかしい、②新たに手数料負担をする位なら、現金支給に戻せという声も多くと反論し、再検討を求めました。

しかし、人事院は、①経費の節約ができるものとして実行せざるを得ない、②現金支払い要望が高まる懸念はあるが、そうならないようお願いするしかない」と回答するにとどまりました。

最後に、1口座限定による混乱を避けるため、申し入れを真摯に検討するよう求めました。

# 1口座化による混乱避けよ

これに対し、①複数口座は、住宅ローン等の理由があるからであり、2口座がムダという認識はおかしい、②新たに手数料負担をする位なら、現金支給に戻せという声も多くと反論し、再検討を求めました。

しかし、人事院は、①経費の節約ができるものとして実行せざるを得ない、②現金支払い要望が高まる懸念はあるが、そうならないようお願いするしかない」と回答するにとどまりました。

最後に、1口座限定による混乱を避けるため、申し入れを真摯に検討するよう求めました。

最後に、1口座限定による混乱を避けるため、申し入れを真摯に検討するよう求めました。



# 声は突き抜け?

相談窓口、電話相談等々、昨年以上に大変になりそうだ。足りない分はアルバイト職員等で補えというが、限界がある。

# 異常な職員監視

職員的身上把握のために当局が作成したマニュアル文書の内容に啞然とします。

# 幹部のチョンボ!

当署では、職員の意見を十分聞かないまま内部事務一元化のレイアウトを強行しました。結果、1階はギュー

# 「把握すべき事項」に健康状態

健康状態は通院している病院・頻度・服用の薬・治療方法等/住宅ローンの状況/共済、公庫、民間の別・借入額、毎月と賞与の返済額/家庭状況/DV、別居、仕送り、裁判など家族内の問題等々。

# 詰碁

〈解答〉黒1、3が好手段。白4に黒5から7で白死です。黒1で3は白4黒1白イで失敗。白4でイなら黒口白5黒4で白死です。

